

概要

本年4月から東北大学総長を引き受けることになった。就任時のあいさつでは、「ワールドクラスへの飛躍」を目指すこと、「東北復興・日本再生の先導」となることを今後6年間の目標とすると宣言した。

現代社会は国内的にも国際的にも大きな試練の時を迎えている。国内的には大震災からの復興、エネルギー不足への対処、少子高齢化、社会保障の抜本改革など切羽詰まった問題を抱えており、世界に目を転じると経済危機をはじめとして環境汚染、食料問題、パンデミック等深刻な課題に直面している。大学には困難な時代に対処する次世代のリーダーを育成することと、新しい智を創造することで世界に希望を与えることが求められている。特に東北大学は大震災を体験した大学として、地域の復興のみならず我が国の再生を担う義務があると考えている。震災時の活動およびその後の大学の取り組みを通して、東北大学の描く将来像を述べる。

日時

平成24年11月9日(金)
17:30~19:00

場所

琉球大学研究者交流施設
50周年記念館

問合先

琉球大学学術国際部
地域連携推進課
TEL.098-895-8019

(事前に参加登録する必要はありません。)

学内と社会を結ぶ交流の場

学生と教職員の交流の場

琉大21世紀フォーラム

第66回



講師

里見進

東北大学総長



プロフィール

里見 進 (さとみすすむ)

昭和23年生まれ 沖縄県出身
昭和49年 東北大学医学部医学科卒業
昭和57年 東北大学附属病院第二外科助手
昭和59年 ハーバード大学研究員
昭和63年 東北大学医学部第二外科講師
平成7年 東北大学医学部第二外科教授
平成11年 東北大学大学院医学系研究科
外科病態学先進外科学分野教授
平成16年 東北大学病院長
平成17年 東北大学副学長などを経て、
平成24年 東北大学総長に就任

この他、
平成20年より日本外科学会理事長
平成22年よりNCD(National Clinical Database)代表理事、日本医学会幹事、
国際移植学会、IASGO(国際消化器外科学会)会員など

専門分野
外科学一般、移植外科、肝臓外科

「テーマ」「ワールドクラスへの飛躍」と「東北復興・日本再生の先導」を目指して

第64回 琉大21世紀フォーラム

ACCESS MAP

交通機関

高速バス・モノレールで琉球大学へ

空港▶琉球大学

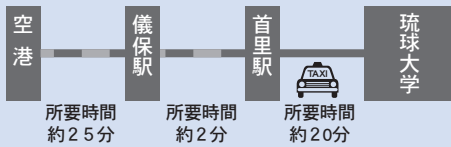
■ 高速バス 1時間に1本程度／所要時間：45分

111 番線 琉球バス・沖縄バス・那覇バス
東陽バスの4社が交互運行

113 123 番線 琉球バス

■経路：空港⇒沖縄自動車道⇒琉大入口下車
(琉大入口にて下車、琉大北口まで徒歩で約4分)

■ 沖縄都市モノレール



路線バスで琉球大学へ

バスターミナル▶琉球大学

■ 路線バス 各20～40分に1本程度／所要時間：40～50分

琉大東口・北口方面 **97** 番線 琉球バス

■経路：バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒儀保(首里)
⇒琉大附属病院⇒琉大東口⇒琉大北口(終点)

琉大北口方面 **98** 番線 琉球バス

■経路：バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒バイパス⇒
真栄原⇒冲国大前⇒琉大北口(終点)



琉球大学 千原キャンパス



今後のフォーラム[予定]

未 定

問合先：琉球大学学術国際部地域連携推進課 TEL：098-895-8019
(事前に参加登録する必要はありません)